

事業名：夏休み子ども野外塾

◆事業の目的とその内容

立山青少年自然の家で、「来拝山登山」「火おこし体験」

自然の魅力や楽しみを発見し、子供たちの豊かな感性を引き出す。また、異学年や地域の大人との班活動による交流で人間関係を育てる。

◆事業の流れ

実施日	活動名	講師・助言者等の職・氏名	参加人数(うち子ども)
5月21日(土)	第1回実行委員会 行先・内容打ち合わせ	新庄北児童クラブ連絡協議会 会長 鷲塚 氏	9名(名)
6月 4日(土)	立山青少年自然の家にて 下見・活動内容打ち合わせ	新庄北児童クラブ連絡協議会 常任理事 大川内 氏	1名(名)
6月10日(金)	参加者への周知・募集 申込案内書の内容確認		15名(名)
7月 8日(金)	第2回実行委員会 参加者集計、名簿作成	新庄北児童クラブ連絡協議会 会長 鷲塚 氏	9名(名)
7月29日(金)	第3回実行委員会 当日担当打ち合わせ		15名(名)
7月31日(日)	事業当日	立山青少年自然の家	36名(20名)

◆事業の様子

☆来拝山登山



☆火おこし体験



◆事業の成果など

子ども野外塾は令和3年度にも計画していましたが、コロナウイルスの影響により中止になりました。野外活動でのマスクの着用や、感染防止など、考慮しなければいけない場面も多々ありましたが、子供たちが思いっきり遊ぶ姿がとても印象的でした。火おこしを初めて体験し、「大変だったけど楽しかった」といった声が聞けて、開催して良かったと思いました。